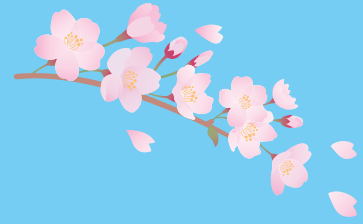


いずみ izumi vol.78



社会福祉法人 徳心会 令和7年度 入社式



ごあいさつ

昨年の今頃に、お米の価格がこれまで上がると想像していた方はいるのでしょうか。トランプ政権が誕生し、関税率のニュースが連日放映されることは予測できていたのでしょうか。刻々と変化する社会の中で、より先を見通すことが難しくなってきたことを実感します。

そんな中でも、今年度も4月1日に4名の新卒職員の仲間が加わりました。更に来年度に向けても既に数名の徳心会入職希望者が続々といずみえんに見学に来てくれています。実は、3年前から「徳心会の魅力」をどうやったら伝えられるのか…を真剣に検討し、実践してきた成果が結びつつあるのです。「継続は力なり」といったところでしょうか。

採用活動一つとっても、徳心会では様々なチャレンジを後押ししてくれる環境があります。今年度も失敗を恐れず、様々なチャレンジをしたいと考えています。これまでの開設後21年で築き上げてきた利用者・ご家族との関係、地域との繋がりはこれからも大切にしながら、これからも「選ばれる施設 いずみえん」に向けてチャレンジし続けますので、今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

統轄園長 鴨田弘樹



法人理念
「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



21世紀さくらまつり

3月23日(日)に大田区民プラザで開催された『二十一世紀桜まつり』にIZUMIEN CAFÉとして模擬店を出店しました。2年連続で出店し、今回は株式会社大鵬様と共同で製作を行った「いずみえんエール(クラフトビール)」を販売しました。「いずみえんエール」は障害者支援施設のご利用者が麦芽を粉碎し、機械に投入するという作業を行い制作しました。イベント当日は、来場者数約8,000人と大盛況でした。売上げは経費を除き、すべてご利用者へ作業工賃として支給します。次年度も積極的に地域の行事に参画し、ご利用者の“笑顔”につながる支援を行っていきます。

支援事業部 園長 西澤義人



日帰り旅行

支援事業部では、1泊2日旅行で山梨県の石和温泉と、日帰り旅行では東京タワーへ行ってきました。

山梨県では、国の特別名勝である昇仙峡に行き、花崗岩の断崖や豊富な水流を全身に感じてきました。ホテルでは、ウェルカムケーキや豪華な食事を堪能しました。

東京タワーでは、展望台地上150mの高さから東京の街を一望でき、迫力ある景色を見てきました。地上が見えるスケルトンの床では、みなさん恐る恐る覗いていました。

普段とは違う体験をすることで、仲間たちとの絆を深めることが出来たと思います。これからも、楽しい思い出が残るような旅行を計画していきたいと思います。

支援事業部二課 リーダー 清水徹也



保育園イベント

いずみえんは、近隣保育園の「ナーサリールームベアやぐち」と定期的に交流しています。パラバルーンの練習で園庭を使ってもらったり、園児のお店屋さんごっこにお呼ばれして保育園へ利用者が行ったりすることで、地域との繋がりを持つことに繋がっています。また、小さな頃から高齢者や障害者と接することで、将来の介護職員・支援職員を志す子どもたちを増やすことも目的の一つです。これからも地域の子どもたちとの交流を大切に、施設運営を行ってまいります。



介護事業部 園長 眞弓勉



お寿司



いずみえんでは、年に一度ご利用者からの要望が多い「握り寿司」を提供しています。

安全に楽しく食事ができるように、ご利用者それぞれの食事の形態に合わせてやわらかいシャリやネタ、ペースト粥の海鮮丼も用意しました。

みなさまあっという間に完食され、今年も大好評でした。

「何から食べるか迷うな〜」、「まぐろ美味しいよ」などお話ししながら食事を楽しむ様子が見られました。

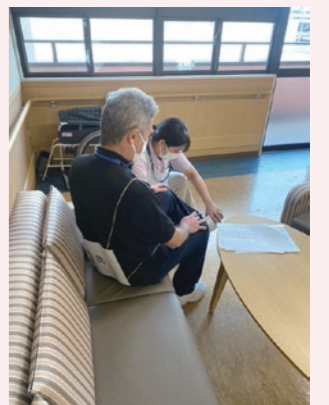
総務課 栄養係 竹村由



大規模防災訓練

3月7日(金)防災訓練を実施しました。本年はいずみえんが大田区より指定されている「福祉避難所設置訓練」として、物品などの確認をしながら、被災した際をイメージし訓練を行うことができました。「福祉避難所」として必要な重要な役割を担うことを意識し、今後も地域に必要な施設であり続けたいと思います。

総務課 課長 榛葉琴充



EPA17期生紹介

令和6年12月、EPA介護福祉士候補者3名が入社しました。働きながら日本語と介護技術を学び、介護福祉士資格取得を目指します。仕事や勉強、日本での生活についてアンケート形式で意気込みを語っていただきました。

- ①あなたが目指す働きやすい職場、快適なサービスについて聞かせてください。
- ②日本語や介護の勉強の楽しいところと大変なところ。
- ③日本で行ってみたい場所や、やってみたいことなど、楽しみにしていることを教えてください。



介護1課：リヤンさん

- ①何かあったときに、職員が臨機応変に素早く対応できていると安心感を生むと思います。働きやすい職場や便利なサービスを作り上げるには、職員や利用者が満足できる環境づくりが重要な要素だと思います。
- ②日本語の勉強の楽しいところは日本のアニメや音楽、映画を原語で鑑賞できるようになることです。難しいところは新しい単語や言い回しで、敬語と丁寧語など同じ意味を表す言葉に様々な表現があることです。
- ③北海道や富士山に行ってみたいです。自分の家や両親にも家を建ててあげたいので、一生懸命働いて貯金したいです。試験に合格して、日本で長く働いていきたいです。

介護2課：カウイさん

- ①利用者が安心して快適に暮らせるようにすることです。ご家族にも心配させずに過ごしてもらえるような環境にしていきたいです。利用者にとって良いサービスが提供できるように、これからも色々と学んでいきたいと思っています。
- ②外国語の中でも特に日本語が好きです。日本語には、一つの言葉にたくさんの意味があるので困ってしまうこともあります。介護について学ぶことは楽しめていますが、実践するのは難しいと感じています。
- ③日本には美しい場所がたくさんありますが、私は海が大好きなので、チャンスがあったら沖縄に行ってみたいです。



介護3課：エルリタさん

- ①働きやすい職場には、チームワークが重要だと思います。職員間で連携をとって利用者に安心感を与えられるようにしたいです。快適なサービスを提供するために、利用者の状況やニーズを理解するだけでなく、効果的にコミュニケーションをとることが必要だと考えています。
- ②勉強で一番大変だったのは漢字の読み書きや言葉の暗記でした。コミュニケーションをとることに難しさを感じていましたが、勉強をすることで少しずつ職員との会話を理解することが出来るようになりました。私自身、福祉での言葉の意味が分かるととても嬉しいです。会社や行政の施設で仕事をしながら学び続けていきたいと思っています。
- ③小さい頃から東京ディズニーランドに行ってみたいと思っていました。日本の四季を感じたり、美味しいものを食べてみたいです。家族のために貯金をしたいと考えており、国家試験に合格して日本に長く滞在して頑張りたいです。そして家族を築いていきたいと思っています。

いずみ VOL.78

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 いずみえん 広報委員会
〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550 FAX. 03-3759-5634
発行人 統轄園長 鴨田弘樹
編集人 広報委員長 眞弓勉
発行日 令和7年4月15日
E-mail izumien@tokushinkai.jp
H P <https://tokushinkai.jp/>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクははずしております。

風天



春の日差しが心地よい毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。4月に大阪万博が開催されます。テーマの1つとして、「ぜんぶのいのちとワクワクする未来へ」とあります。いずみえんでも、新入職員のフレッシュな意見を取り入れていき、快適なサービスの提供を行っていき、ワクワクする未来を1人でも多くの人に届けていけたらと思います。今年度も、みなさまの温かい支援とご協力賜りますようお願い申し上げます。

支援2課 小堀雪乃